

SoftBank Z001
Z002

User Guide
取扱説明書



SoftBank

はじめに

このたびは「SoftBank Z001/Z002」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank Z001/Z002をご利用の前に、この「取扱説明書」および「取扱説明書（設定編）」、「本体固定用ステー取扱説明書」をご覧ください。
- 本書をご覧ください。大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（4-8ページ）までご連絡ください。

SoftBank Z001/Z002は、3G方式に対応しています。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（4-8ページ）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank Z001/Z002」には、この「取扱説明書」と「取扱説明書（設定編）」、「本体固定用ステー取扱説明書」が付属されています。

- 本機の操作を知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
- 本機の設定を知りたい場合は「取扱説明書（設定編）」をお読みください。
- 本機を天井／壁に設置したい場合は「本体固定用ステー取扱説明書」をお読みください。
- 「取扱説明書」、「取扱説明書（設定編）」、「本体固定用ステー取扱説明書」はダウンロードすることもできます。パソコンで下記URLに接続してください。
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/z001/>
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/z002/>
- 本機の対応端末に関する情報はソフトバンクモバイルホームページを参照してください。
<http://www.softbank.jp/mb/r/mimamoricamera/>

本書の構成

本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な操作をまとめて説明しています。必ずお読みください。

準備／基礎知識

1

本機の設定をMy SoftBankから行うことができます。設定内容について説明しています。

設定

2

ソフトバンク携帯電話から、TVコールを使って映像の確認をすることができます。映像確認時の操作などについて説明しています。

映像の確認

3

本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

資料／付録

4

- 本書では、「SoftBank Z001/Z002」を「本機」と表記しています。
- 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
- 本書で掲載されているイラストは、実際の形状や字体などと異なる場合があります。また、画面はイメージです。

目次

本書の構成	i
目次	ii
お買い上げ品の確認	iii
安全上のご注意	iv
お願いとご注意	xiii
商標	xvii
本機の比吸収率 (SAR) について	xviii

1 準備／基礎知識

各部の名称	1-2
使用するまでの流れ	1-5
USIMカード	1-6
メモリカード	1-9
電源ON/OFF	1-12
インジケータ／ライト	1-14

2 設定

カメラを設定する	2-2
設定一覧	2-3

3 映像の確認

カメラについて	3-2
カメラ映像を確認する	3-3
静止画で確認する	3-4
動き検知について	3-5

4 資料／付録

故障かな?と思ったら	4-2
仕様	4-3
用語集	4-4
索引	4-5
保証とアフターサービス	4-7
お問い合わせ先一覧	4-8

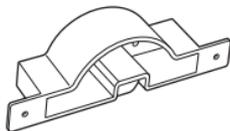
お買い上げ品の確認

SoftBank Z001

●本体



●本体固定用ステー



●ネジ

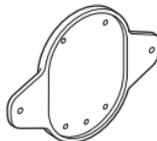
大：2個、小：3個

SoftBank Z002

●本体



●本体固定用ステー



●ネジ

大：2個、小：5個

- ・付属品/その他のオプション品（お買い上げ品に含まれていない別売品）につきましては、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(4-8ページ)までご連絡ください。
- ・本機は、microSDメモリーカード（以降、メモリーカードと記載）を利用できます。
- ・本体固定用ステー、ネジを使用して、本機を天井/壁などに設置することができます。設置方法につきましては、「本体固定用ステー取扱説明書」をご覧ください。

SoftBank Z001/Z002共通

●ACアダプタ



●取扱説明書（本書）

●取扱説明書（設定編）

●本体固定用ステー取扱説明書

●保証書

安全上のご注意

- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ・ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ・ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} のみの発生が想定される」内容です。

^{*1} 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

^{*2} 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

^{*3} 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止 （してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 指示	指示 に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してください。

本機、USIMカード、ACアダプタ、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

危険



指示

本機に使用するACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。指定品以外のもを使用した場合は、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

 **警告**



禁止

本機・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、ACアダプタの接続もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. 本機の電源を切ってください。
2. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

電源プラグ差込口やUSIMカードスロット、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートの原因による火災や故障などの原因となります。

 **注意**



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。

使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

警告



指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線をしてください。

- ・ 運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない
- ・ シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まない

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。



指示

通話などをするときは周囲の安全を確認してください。

安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください
電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース	PC+ABS樹脂
前面パネル	PC+ABS樹脂
背面カバー	Z001：TPU樹脂 Z002：ABS+TPU樹脂
赤外線スポットライト	アルミニウムガリウム砒素
電源ボタン	ゴム
リセットボタン	ゴム
メモ리카ードスロット (端子部分)	SUS304ステンレス鋼
USIMカードスロット (端子部分)	SUS304ステンレス鋼
電源コネクタ差込口 (端子部分)	SUS304ステンレス鋼



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USIMカード、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて

⚠️ 注意



禁止

メモリカードスロットにメモリカード以外のものを入れないでください。
発熱・感電・故障の原因となります。
通常は背面のカバーをはめた状態でご使用ください。



指示

USIMカード、メモリカードの取り付けや取り外しをするときは、顔などを近づけないでください。また、小さなお子様には触らせないでください。
カードから指を急に離れた際にカードが飛び出して、けがの原因となります。



禁止

メモリカードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモリカードを取り出したり、本機の電源を切らないでください。
データ消失・故障の原因となります。



禁止

メモリカードは対応品以外のものを使用しないでください。
データ消失・故障の原因となります。記憶容量が2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。



禁止

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

ACアダプタの取り扱いについて

警告



禁止

ACアダプタの接続中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもって火災や故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V～240V
(家庭用ACコンセント専用)

また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグや端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。感電・ショート・火災などの原因となります。



水濡れ禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。感電などの原因となります。

注意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。



禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のもった衣服のポケットなどに入れないでください。

汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。



禁止

ACアダプタのコードを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。

また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。

コードの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて



警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。
本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室 (ICU)・冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話などの使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、
本機の電源を切ってください。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。
 - ・ 誤った使いかたをしたとき
 - ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・ 動作中に電源を切ったとき
 - ・ 故障したり、修理に出したとき
- メモリカードをご使用される場合は、ご使用前にメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
- 譲渡・解約等で本機のご利用をおやめになる場合は、事前にMy SoftBankより本機の設定をリセットしてください。リセットが完了するまでは、設定された情報で本機の機能が動作し、譲受者にて閲覧される可能性があります。リセット方法については取扱説明書（設定編）をご覧ください。

- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。

また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。

輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

- 補聴器をお使いで本機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。

自動車内でのご使用にあたって

- 本機を置いた自動車で、可燃物、爆発物の保管や運搬を行わないでください。

航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。
- 空港内では、係員の許可なく使用しないでください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機・ACアダプタなどは防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

- 長時間使用しない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 通常は、背面のカバーをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが内部に入り故障の原因となります。
- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。電波感度が弱まると、TVコールの接続などができなくなる場合があります。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。

- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

カメラのご使用について

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

著作権などについて

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものに付きましても、上記と同様の適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。
- 本製品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果被写体となった個人または団体などによるプライバシーまたは肖像権の侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切の責任を負いません。本製品の設置や利用につきましても、利用されるお客さまの責任で被写体となる方から事前に同意を得るなどしてのプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、適切に行ってください。
- 本製品は、一般家庭向けとして設計・製作されています。高レベルのセキュリティ環境や信頼性を要求される用途での使用は避けてください。このような使用に関する万一の事故に対し、当社は一切の責任を負いません。



microSDロゴは商標です。

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。

Copyright © 2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

みまもりカメラ、TVコール、S!メールはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本機の比吸収率 (SAR) について

この機種Z001/Z002は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) について、これが 2W/kg^* の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の高さに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明 (技術基準適合証明) を受ける必要があります。

このZ001/Z002も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは 0.867W/kg です。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/>

※ 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) で規定されています。

1

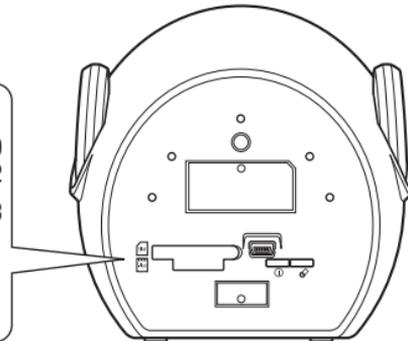
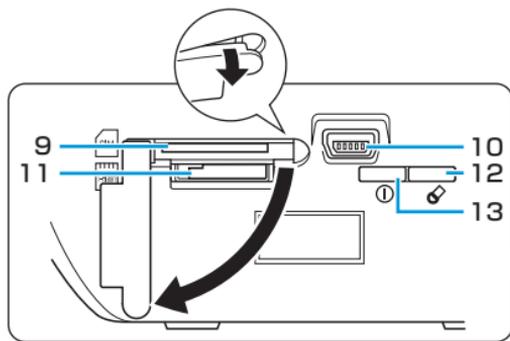
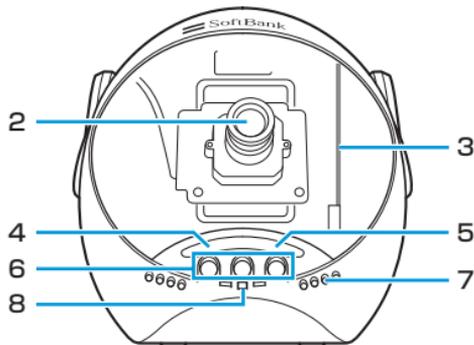
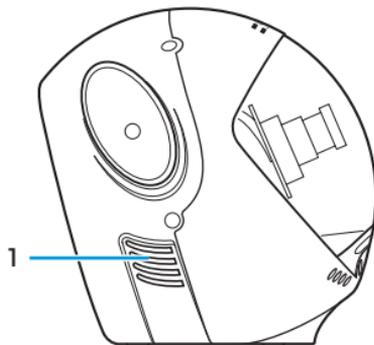
準備／基礎知識

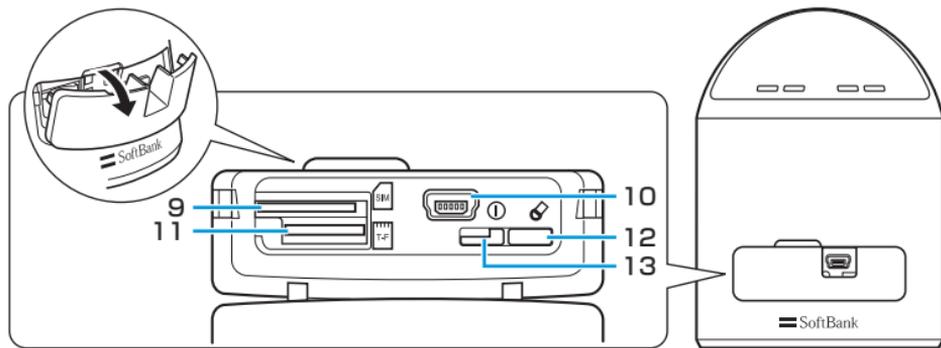
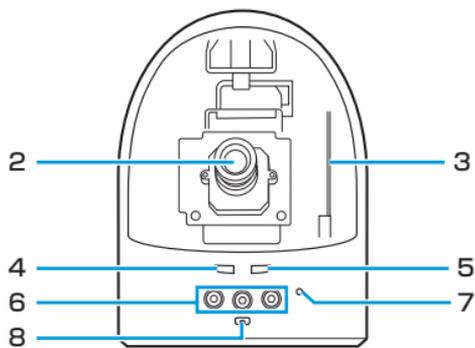
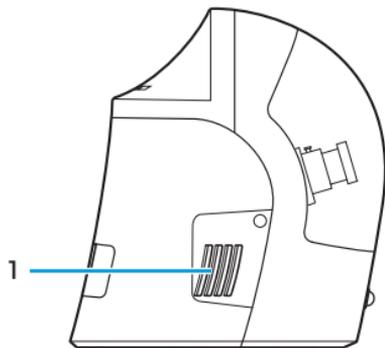
各部の名称	1-2
Z001	1-2
Z002	1-3
使用するまでの流れ	1-5
USIMカード	1-6
USIMカードについて	1-6
USIMカードを取り付ける／取り外す	1-7
メモリカード	1-9
メモリカードについて	1-9
メモリカードを取り付ける／取り外す	1-10
電源ON／OFF	1-12
ACアダプタを接続する	1-12
電源を入れる	1-13
電源を切る	1-13
再起動する	1-13
インジケータ／ライト	1-14
パワーインジケータ	1-14
シグナルインジケータ	1-14
赤外線スポットライト	1-14

Z001

1

準備
基礎知識





1	スピーカー 携帯電話からの呼びかけが聞こえます (3-3ページ)。
2	カメラ 映像を撮影します (3-2ページ)。
3	アンテナ
4	パワーインジケータ 本機の状態を示します (1-14ページ)。
5	シグナルインジケータ 電波の受信レベルを示します (1-14ページ)。
6	赤外線スポットライト 周囲の明るさに合わせて点灯します (1-14ページ)。
7	マイク
8	明るさセンサー 周囲の明るさを検知します (3-2ページ)。
9	USIMカードスロット USIMカードを取り付けます (1-7ページ)。
10	電源コネクタ差込口 ACアダプタを接続します (1-12ページ)。
11	メモリカードスロット メモリカードを取り付けます (1-10ページ)。
12	リセット (🔄) ボタン 再起動します (1-13ページ)。
13	電源 (🔋) ボタン 電源をON/OFFします (1-13ページ)。

- マイクは本体に内蔵されています。
- 明るさセンサーや赤外線スポットライトに、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。正しく動作しない場合があります。
- 背面のカバーを開けると、カバーに無理な力を加えると、カバーが破損するおそれがあります。

使用するまでの流れ

本機を使用するまでの流れは、次のようになります。

本機の準備

USIMカードの
取り付け

⇒1-7ページ

ACアダプタの接続

⇒1-12ページ

電源ON

⇒1-13ページ

・メモリカードについて

本機の映像を録画するためには、メモリカード（オプション品）の取り付けが必要です。

メモリカードの取り付けかたについては、1-10ページをご参照ください。

・設置について

卓上への設置のほか、本体固定用ステーを使用して天井／壁などに取り付けることができます。

取り付けかたについては、「本体固定用ステー取扱説明書」をご覧ください。

1

準備／基礎知識

My SoftBankからの準備

オーナー設定

ログインして設定を行います。
その他、各種設定を行うこともできます。

⇒2-2ページ

⇒取扱説明書
(設定編)

準備完了

カメラの映像を確認することができます。

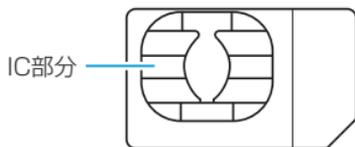
⇒3-3ページ



USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。



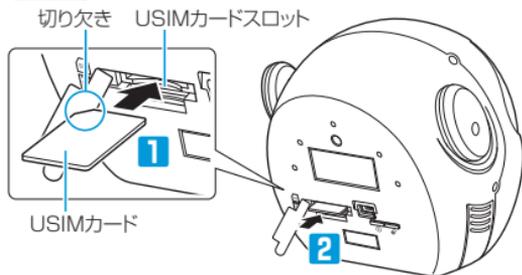
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**（4-8ページ）までご連絡ください。
- 本機は専用USIMカードが必要です。
- 本機で使用する専用USIMカードは携帯電話機で使用することはできません。

USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切り、背面のカバーを開いてから行います。

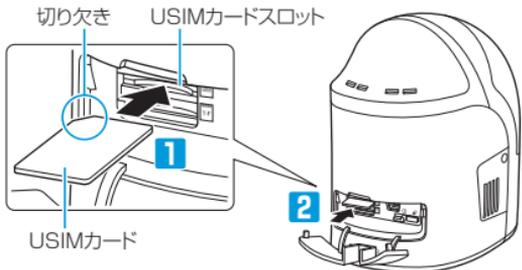
USIMカードを取り付ける

Z001



- 1 IC部分を下にして、USIMカードスロットにUSIMカードをまっすぐ差し込む
- 2 USIMカードをカチッと音がするまでゆっくり奥に押し込む

Z002

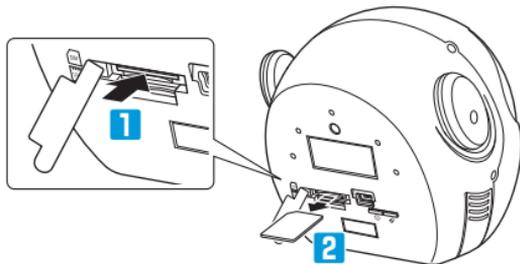


USIMカードを取り外す

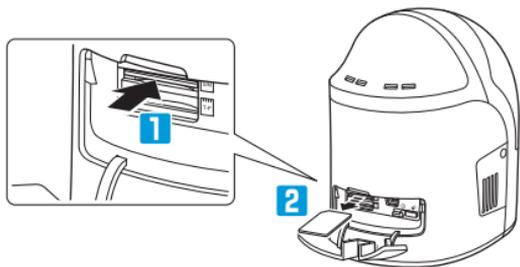
1

準備
基礎知識

Z001



Z002



- 1 USIMカードをいったん奥まで押し込む
- 2 USIMカードが少し飛び出てきたら、ゆっくり引き抜く

- USIMカードが本体から飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようご注意ください。

メモ리카ードについて

本機で録画したカメラ映像が保存されます（3-6ページ）。

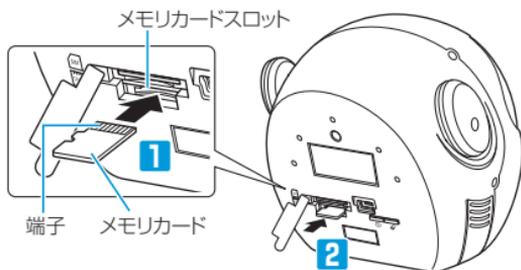
- ファイルの読み込み中、書き込み中にメモ리카ードを取り外さないでください。ファイル消失もしくはメモ리카ードが故障する原因になります。
- メモ리카ード内のファイルは誤った使いかたをすると、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておかれることをおすすめします。
- メモ리카ードに新たにラベルやシールを貼らないでください。
- 本機では、記憶容量が2Gバイトまでのメモ리카ードに対応していますが、市販されているすべてのメモ리카ードの動作を保証するものではありません。

メモリアードを取り付ける／取り外す

メモリアードの取り付け／取り外しは、電源を切り、背面のカバーを開いてから行います。
 ・必ず電源を切った状態で行ってください。メモリアードのファイル消失の原因となります。

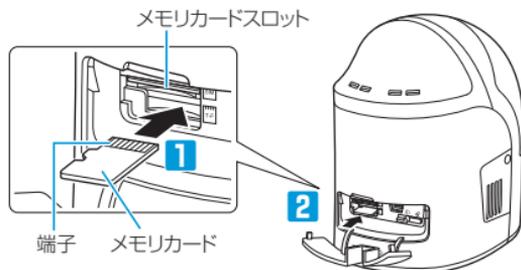
メモリアードを取り付ける

Z001



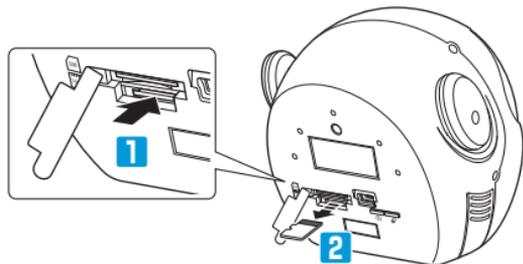
- 1 端子面を上にして、メモリアードスロットにメモリアードをまっすぐ差し込む
- 2 メモリアードをカチッと音がするまでゆっくり奥に押し込む

Z002



メモ리카ードを取り外す

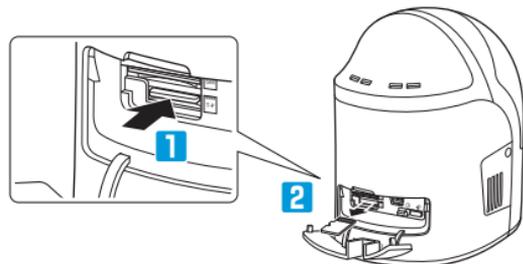
Z001



- 1 メモ리카ードをいったん奥まで押し込む
- 2 メモ리카ードが少し飛び出てきたら、ゆっくり引き抜く

•メモ리카ードが本体から飛び出す場合がありますのでご注意ください。

Z002



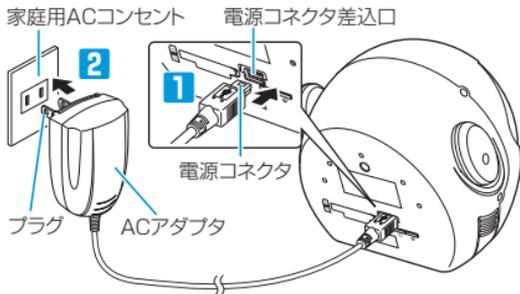
1

準備／基礎知識

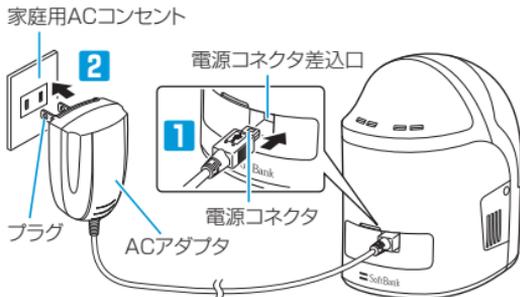
ACアダプタを接続する

1 準備 / 基礎知識

Z001



Z002



- 1 付属のACアダプタの電源コネクタを、電源コネクタ差込口に差し込む
- 2 ACアダプタのプラグを、家庭用ACコンセントに差し込む

- 本機のご使用には、必ず付属のACアダプタを使用してください。
- ACアダプタは家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内用です。
- ACアダプタから異常な熱、異臭が発生した場合は直ちに使用をやめてください。
- ACアダプタを一定時間取り外すと、時刻（2-4ページ）がリセットされますのでご注意ください。

電源を入れる

USIMカードが取り付けられていることを確認してください。

- 1 電源(ⓐ)ボタンを長く(3秒以上)押す
起動音が鳴り、インジケータが点灯します。

- 起動音が鳴るまで数秒かかります。
- 初めて電源を入れたときは、My SoftBankより本機のオーナー設定を行ってください(2-2ページ、2-3ページ)。

電源を切る

- 1 電源(ⓐ)ボタンを長く(3秒以上)押す
終了音が鳴り、インジケータが消灯します。

- しばらく使用しない場合は、ACアダプタをコンセントから外してください。ACアダプタを一定時間取り外すと、時刻(2-4ページ)がリセットされますのでご注意ください。

再起動する

- 1 リセット(ⓐ)ボタンを押す
一度電源が切れてから、再び電源が入ります。

- 利用者設定(2-3ページ)など、各種設定はリセットされません。

パワーインジケータ

本機の状態を示します。

点灯	状態
緑色（点滅）	電源が入っています。
水色	USIMカードが取り付けられていない、または無効なUSIMカードを取り付けています。
赤色（点滅）	TVコール接続中です(3-3ページ)。

シグナルインジケータ

電波の受信レベルを示します。

点灯	状態
緑色（点滅）	正常に電波を受信しています。
赤色（点滅）	電波の受信レベルが低い、または圏外です。

赤外線スポットライト

夜間モードのとき、照明が点灯します。

夜間モードについては、2-4ページ、3-2ページを参照してください。

2 設定

カメラを設定する.....	2-2
設定一覧.....	2-3

カメラを設定する

本機の設定をMy SoftBankから行うことができます。

- 設定するときは、本機の電源を入れてください(1-13ページ)。

2 設定

1 My SoftBankへアクセス

PC、スマートフォンなどから接続の場合：

<http://my.softbank.jp/>

ソフトバンク携帯電話から接続の場合：

 (Yahoo!ケータイにアクセス) ⇒ 「設定・申込」

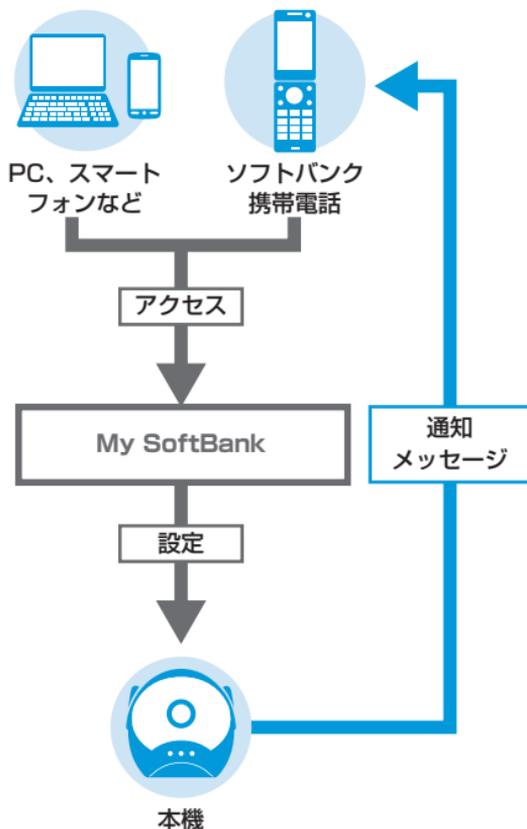
2 画面の指示に従い、みまもりカメラの設定メニューへアクセス

3 設定を行う

初めてご利用になるときは、「取扱説明書（設定編）」をご覧ください。オーナー設定を行ってください。

その他、各種設定を行うと、通知メッセージが送信されます。

- ソフトバンク携帯電話から設定する場合は、オーナーに設定された電話番号からのみ操作できます。
- 本機の設定およびリセットはMy SoftBankからのみ可能です。
- My SoftBankからの設定について詳しくは「取扱説明書（設定編）」をご覧ください。



設定一覧

My SoftBankで設定できる項目は次のとおりです。設定について詳しくは「取扱説明書（設定編）」をご覧ください。

オーナー設定

項目	初期値	内容
オーナー登録	－	本機を管理・設定することができるオーナーを設定します。
オーナー／利用者リストリセット	－	オーナーと利用者リストをリセットします。

利用者設定

項目	初期値	内容
利用者リスト取得	－	利用者リストを取得します。リストはオーナーにS!メールで送信されます。
利用者登録／削除	－	本機へのTVコールを許可する電話番号の登録／削除を行います。

本体設定 / 状態取得

項目	初期値	内容
カメラの設定時刻取得	—	本機に設定されている時刻を取得します。
時刻	—	本機の時刻を設定します。
夜間モード	オン	薄暗い環境でも撮影できるようにするかを設定します。
起動／終了音 ボリューム設定	2	電源ON／OFF時の音量を設定します。
動き検知設定状態取得	—	本機に設定されている状態を取得します。
カメラの状態、SDカードの空き容量の取得	—	本機のカメラの状態、メモリカードの空き容量を取得します。
動き検知機能	オフ	動き検知を行うかを設定します。
動き検知時間帯	—	動きを検知する時間を設定／管理することができます。
動き検知アクション 設定	S!メール (画像添付) 通知	本機が動きを検知したときにオーナーの携帯電話に通知する方法を設定します。

3

映像の確認

カメラについて	3-2
夜間モード	3-2
カメラ映像を確認する	3-3
カメラを操作する	3-3
静止画で確認する	3-4
動き検知について	3-5
録画について	3-6

カメラについて

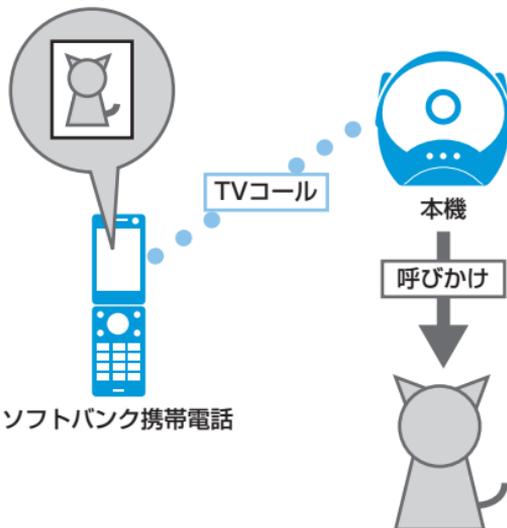
利用者設定(2-3ページ)で登録した電話番号からTVコールを利用して、映像での確認や音声での呼びかけをすることができます。

カメラの回転、明るさ/ズームの調節も携帯電話から操作することができます。

画素数	約30万画素
デジタルズーム	最大約3倍
回転範囲	左右35度/上40度/下5度
視野角	約53度

3

映像の確認



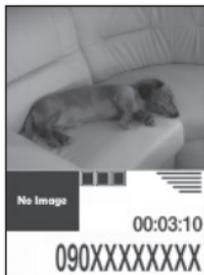
夜間モード

本機には、通常の日中モードと、夜間モードの2つの操作モードがあります。

夜間モードの設定(2-4ページ)を「オン」にすると、明るさセンサーが周囲の明るさを検知し、照度が20 lux未満になると自動的に赤外線スポットライトが点灯します。

カメラ映像を確認する

- 1** 携帯電話で本機の電話番号へTVコールをかける
初めてTVコールをかけたときは、暗証番号「9999*」を入力してください。
接続されると、本機のカメラ映像が表示されます。



- 2** 確認が終わったらTVコールを終了する

- 3時間以上連続してTVコールをすることはできません。3時間を超えると自動的にTVコールを終了します。
- カメラのレンズに強い光源があたると、カメラ映像が乱れることがあります。
- 携帯電話に関する操作については、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

カメラを操作する

カメラ映像の確認中は携帯電話から次の操作を行うことができます。

縮小／拡大	[1] / [3]
スピーカー音量調節	[*] / [#]
明るさ調節	[7] / [9]
カメラ回転 [※]	
映像を上下反転	[5]

※ 天井に設置するなどし、映像を反転している場合は、回転向きが逆になります。

3

映像の確認

静止画で確認する

カメラ映像を静止画で撮影し、携帯電話で受け取ることができます。

- 撮影される静止画はVGA（640×480）、JPEG形式です。

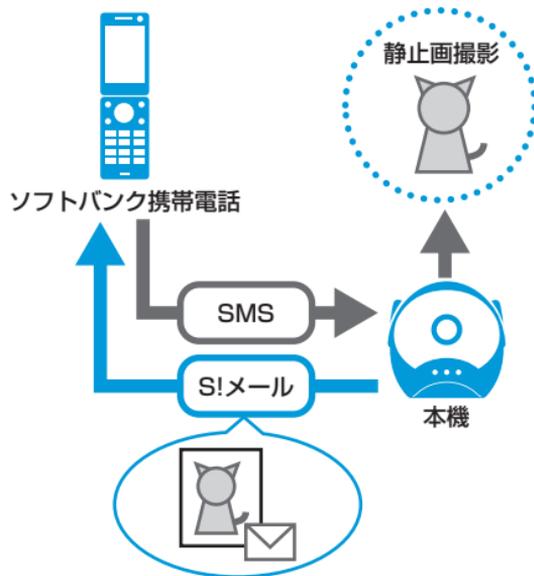
1 携帯電話で本機の電話番号へ本文のないSMSを送信する

本機から静止画が添付されたS!メールが送信されます。

- オーナーに設定された電話番号からのみ操作できます。
- 撮影された静止画は、本体／メモ리카ードには保存されません。
- S!メールの送信に失敗した場合は、再送されませんのでご注意ください。
- カメラ映像の確認中／録画中は、静止画の撮影はできません。

3

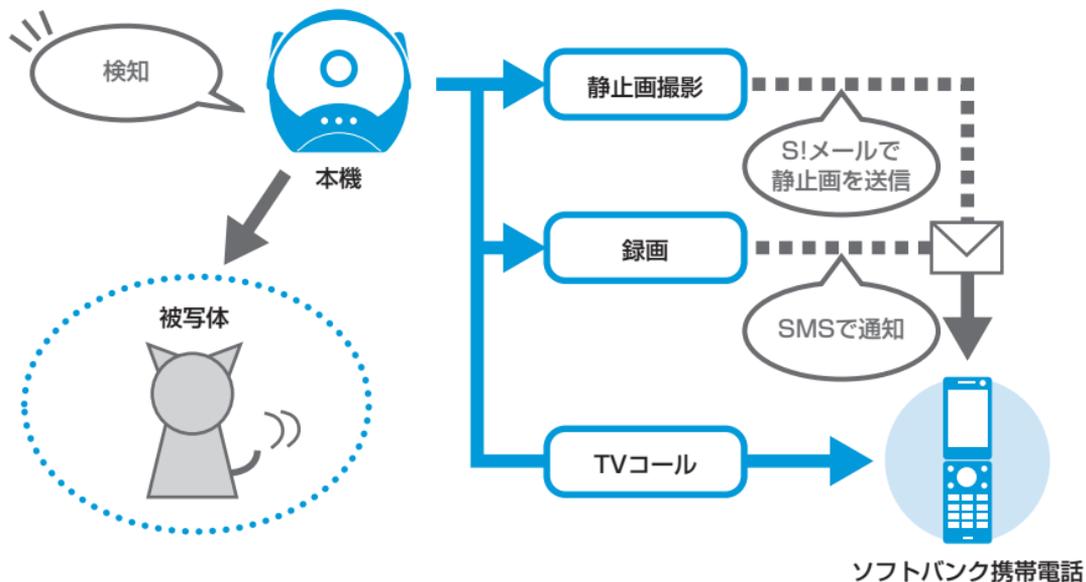
映像の確認



動き検知について

本機は光学検知が可能です。動き検知の設定(2-4ページ)をあらかじめ行っておくと、被写体の動きを検知することができます。

動きを検知した場合、TVコール発信、SMS通知と録画、S!メール(画像添付)通知のいずれか1つを行うように設定することができます。録画をするには、本機にメモ리카ードを取り付ける必要があります。



- 動き検知の通知先は、オーナーに設定された電話番号のみとなります。
- 本機が一度動きを検知すると、次の動き検知は5分後まで行われません。
- 本機が動きを検知できる距離は約2~5mです。周囲の明るさや被写体の大きさによって異なりますのでご了承ください。
- TVコールの発信/S!メールの送信に失敗、着信したTVコールに出られなかった場合は、自動的に録画を行い、SMSで通知されます。
- 本機はセキュリティを目的としておりません。万一、お客様に盗難、事故などが発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

録画について

動き検知アクション設定(2-4ページ)をSMS通知と録画に設定している場合、カメラが動きを検知すると5分間カメラ映像を録画し、SMSで通知されます。

- 撮影される動画はQCIF (176×144)、3GP形式です。
 - メモリカードに保存された動画のファイル名は、Hyyyymmddhhaa_n.3gp (H:画質の等級、y:年、m:月、d:日、h:時、a:分、n:通し番号)となります。
 - 撮影された動画は携帯電話/カメラから確認することはできません。PCなどで確認してください。
- メモリカードを本機に取り付けていない場合は、録画はできません。

4

資料／付録

故障かな？と思ったら	4-2
仕様	4-3
用語集	4-4
索引	4-5
保証とアフターサービス	4-7
保証について	4-7
修理を依頼される場合	4-7
お問い合わせ先一覧	4-8

故障かな？と思ったら

4

資料／付録

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	ACアダプタは正しく取り付けられていますか？(1-12ページ)
電源を入れたあと、通常の操作ができない	USIMカードは正しく取り付けられていますか？(1-7ページ)
TVコールが つながらない	電源がOFFになっていませんか？ パワーインジケータを確認してください(1-14ページ)。
	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所へ移動してから、やり直してください。
	番号非通知に設定した携帯電話でかけていませんか？ 番号が通知されたTVコールのみ着信することができます。
	利用者リストに登録した番号が間違っていないですか？ 利用者リストに登録されていない携帯電話から電話をかけると、通話中となりつながりません。利用者リストを確認してください(2-3ページ)。
TVコール中に 途切れたり、 切れたりする	電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所へ移動してください。

現象	確認すること／対処方法
TVコール中に エコー／ハウリングが発生する	音量の設定が大きくなっていませんか？(3-3ページ) 本機と携帯電話が近くにありませんか？ 距離を離して使用してください。
カメラ映像を 録画できない	メモ리카ードが正しく取り付けられていますか？ (1-10ページ)
カメラ映像を 静止画で撮影 できない	オーナーに設定された電話番号からSMSを送信していますか？(2-3ページ)
操作しても、 何も反応しない	再起動してください (1-13ページ)。

仕様

周波数範囲		1920~2170MHz
サイズ (W×H×D)	Z001	約101×101×104mm
	Z002	約85×112×105mm
質量	Z001	約223g (本体のみ)
	Z002	約235g (本体のみ)
カメラ	画素数	約30万画素
	デジタルズーム	最大約3倍
	回転範囲	左右35度 / 上40度 / 下5度
	視野角	約53度
動き検知機能	検知方式	光学検知 (明るさセンサー)
	検知可能距離	最大約5m
保存形式	静止画	VGA (640×480) / JPEG
	動画	QCIF (176×144) / 3GP
対応メモ리카ード		microSDメモ리카ード (2Gバイトまで)

用語	説明
3G	第3世代（3G）移動体通信システムです。
USIMカード	本機に取り付けて使います。カード内にはお客様の電話番号や契約している携帯電話機の情報などが記憶されています。
S!メール	長い文字のメッセージを送受信できます。また、画像やメロディなどを添付して送信することもできます。
SMS	携帯電話どうしで短い文字のメッセージを送受信できます。

英数字

ACアダプタ	1-12
IC部分	1-6
My SoftBank	2-2
SDカードの空き容量の取得	2-4
USIMカード	1-6
取り付ける／取り外す	1-7
USIMカードスロット	1-4、1-7

あ

明るさセンサー	1-4、3-2
アフターサービス	4-7
インジケータ	1-14
動き検知	3-5
動き検知アクション設定	2-4
動き検知機能	2-4
動き検知時間帯	2-4
動き検知設定状態取得	2-4
映像	
確認	3-3
静止画撮影	3-4
オーナー設定	2-3
オーナー登録	2-3
オーナー／利用者リセット	2-3
お問い合わせ先一覧	4-8

か

確認する	
映像	3-3
静止画	3-4
各部の名称	1-2
カメラ	1-4、3-2
設定	2-2
操作	3-3
カメラの状態	2-4
カメラの設定時刻取得	2-4
起動／終了音ボリューム設定	2-4
起動する	
再起動する	1-13
電源を入れる	1-13
故障かな？と思ったら	4-2

さ

再起動	1-13
削除する	
利用者	2-3
撮影する	
静止画	3-4
シグナルインジケータ	1-4、1-14
時刻	2-4
終了する	
電源を切る	1-13

取得する	
SDカードの空き容量	2-4
動き検知設定状態	2-4
カメラの状態	2-4
カメラの設定時刻	2-4
利用者リスト	2-3
仕様	4-3
使用するまでの流れ	1-5
スピーカー	1-4
静止画撮影	3-4
赤外線スポットライト	1-4、1-14
接続する	
ACアダプタ	1-12
設定一覧	2-3
操作する	
カメラ	3-3

た

電源	1-13
電源コネクタ差込口	1-4、1-12
電源ボタン	1-4、1-13
点灯（点滅）する	
インジケータ	1-14
赤外線スポットライト	1-14
電波状態	1-14
登録する	
利用者	2-3

取り付ける／取り外す	
USIMカード	1-7
メモ리카ード	1-10

は

パワーインジケータ	1-4、1-14
保証	4-7
本体設定／状態取得	2-4

ま

マイク	1-4
メモ리카ード	1-9
空き容量の取得	2-4
取り付ける／取り外す	1-10
メモ리카ードスロット	1-4、1-10

や

夜間モード	2-4、3-2
用語集	4-4

ら

リセットボタン	1-4、1-13
利用者設定	2-3
利用者登録／削除	2-3
利用者リスト取得	2-3
録画	3-6

保証について

お買い上げいただいた場合には、保証書が添付されています。保証書に「お買上げ日」および「販売店名」が記入されているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

修理を依頼される場合

故障かな？と思ったら(4-2ページ)をお読みになり、もう一度お調べください。

- 保証期間は、保証書をご覧ください。
修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**(4-8ページ) または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

保証期間経過後の修理

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合があります。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**(4-8ページ)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)
一般電話から 0800-919-0157 (無料)

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)
一般電話から 0088-240-113 (無料)

4

資料 ／ 付録

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

MEMO

MEMO

SoftBank Z001/Z002 取扱説明書

2011年1月 第1版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank Z001/Z002

製造元：ZTE中兴

SoftBank Z001 / Z002 User Guide 取扱説明書



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話・PHSの回収・リサイクル

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報(電話帳、通話履歴、メール等)は、事前に消去願います。